

# 9・10・11月

## 旧吉松家住宅建築100周年 記念イベント開催

国の重要文化財に指定されている旧吉松家住宅の建築100周年を記念して、9月末から11月末にかけて4つのイベントが行われました。9月28日には、三遊亭一門から3名の落語家を招き落語会を開催。翌月20日は、野点＆琴演奏会が行われ、おいしい和菓子とお茶を楽しみながら、琴の美しい音色に包まれました。11月2日から4日まで行われた吉松邸まつりでは、ハンドメイド雑貨などのマーケットが開かれ、同月30日は、紅葉の調べとして、ライトアップされた庭園の中で、太鼓やバンド演奏などのステージイベントが催されました。



11月30日に行われた紅葉の調べ

# 10月

## 本市初の県有形文化財に 永徳寺立像が指定

本市北方の永徳寺が所蔵する「木造薬師如来立像」が県有形文化財に指定され、本市の吉松教育長が同寺の松下恵悟住職に指定書を交付しました。この立像是平安時代末期の制作と推測され、明治時代の仏教を廃する風潮の中、壊されずに残った九州内でも貴重な遺例の一つです。



# 11月

## 風力発電所の 巨大風車23基の建設完了

平成28年9月より、串間ウインドヒル株式会社が建設を進めてきた風力発電所の風車全23基の建設が11月末に完了しました。一般家庭の約4万6000世帯を賄えるほどの年間発電量を生むことができ、今年10月末までには運転が開始される予定です。また、九州最大級の風力発電所として全国から注目が寄せられています。



# 2019年のくしまを振り返ろう!!

みなさんにとって2019年はどんな年でしたか？ 串間市の1年間を振り返ってみましょう。

# 4月

## 東九州自動車道の事業化に 歓喜の渦

東九州自動車道で唯一の未事業化区間であった日南から志布志間のうち、日南市・油津～南郷（6.4km）、本市区域初となる奈留～志布志・夏井間（14.1km）の高速道路事業化が3月29日に発表されました。この事業化は30年近くにわたって官民一体となって取り組んできた悲願でもあり、翌月3日に、新規事業化決定を祝うセレモニーが串間市役所で開催されました。



## 国有形文化財に 都井岬灯台が登録

都井岬灯台が3月29日に、国有形文化財に登録されました。7月26日に行われた伝達式では、島田市長が灯台を所管する海上保安部へ登録証とプレートを贈呈。同灯台は、内部を常時公開する九州唯一の参観灯台として親しまれており、今後さらなる観光資源として期待されます。



# 1月

## なかむら としはる 中村 利春

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、新春を晴れやかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

# 2020年

## 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、新春を晴れやかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、台風19号の上陸や豪雨により、全国各地で甚大な被害が発生いたしました。このことは、本市においても大規模な自然災害などに備えるための事前防災と迅速な復旧の対応、まちづくり・産業政策も含めた総合的な施策の必要性を考えさせられた一年でもありました。

また、東九州自動車道は、昨年、奈留・夏井間と油津・南郷間が事業化されました。だが、大災害などにも活用できる命の道

路であります。今後も全線開通に向け最善の努力を重ねてまいります。

結びに、本年が市民の皆さまにとって実り多き年となりますようご祈念申し上げまして、新春のごあいさつとさせていただきます。

本年は、都井岬の観光交流館の開業と串間温泉いこいの里の再稼働、さらには来年の開業に向けた「道の駅」の全容がより明らかになります。市議会としても皆さまからの意見を迅速に吸い上げ、行政に提言するとともに進捗状況などをお示しえできるよう一層努力してまいります。

# 2月

## しまだ としみつ 島田 俊光

あけましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、令和初の元旦を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、本年が串間市にとって大きな変化の年になるものと考えております。まず、4月には都井岬において新たに観光交流館がオープンし、串間温泉いこいの里がリニューアルオープンいたします。

